

12/22 食べ物を持ち寄り クリスマスパーティー



妹背牛町民会館で行われている社会教育事業「英語で遊ぼう」で、クリスマスパーティーが開かれました。参加者で持ち寄ったクッキーなどのお菓子のほか、今回参加した協力隊の2人と町内在住のリーさんからベトナム料理の揚げ春巻きも持ち寄せられ、子どもたちも珍しい味に感動していました。また、家の形をしたクッキーにチョコペンでデコレーションをするなど楽しいパーティーとなりました。

12/21 すまい・ルに 冬至の訪問

妹背牛町民生委員の只石佳一会長他2名が妹背牛町生活支援ハウスすまい・ルを訪問しました。

毎年冬至には民生委員が訪れかぼちゃ入りのぜんざいを振る舞うなど交流会を行ってきましたが、今年は新型コロナウイルス感染症の影響で中止に。その代わりに入居者を1軒1軒訪ね、商品券を手渡し「ぜひ使ってください」と声を掛けました。



12/25 サンタクロースを おもてなし

認定こども園妹背牛保育所でクリスマス会が行われました。ハンドベルを鳴らしながらサンタクロースが登場すると子どもたちからは大きな歓声。一人ひとりにクリスマスプレゼントのお菓子が配られたあと、写真撮影や質問コーナーで楽しみました。

その後、プレゼントをくれたお礼にと歌やダンスでサンタさんをおもてなししました。



12/23 コロナに負けない アマビエ切手



北海道郵便局長会から、疫病をおさめると伝えられる妖怪「アマビエ」をあしらったオリジナルフレーム切手を寄贈いただきました。

美深町のイラストレーター久須田麻子さんと郵便局社員の方がデザインしたイラストが使用されています。

妹背牛郵便局の高橋篤史局長が来庁し、田中町長に手渡されました。

12/29 瀧本 正益さん 旭日単光章受章



産業、文化の向上に多大な貢献をされたことが認められ、瀧本正益さんに旭日単光章が授与されました。

瀧本さんは昭和58年9月に町議会議員に初当選。以来5期20年の永きにわたり町政の振興発展のため職務を公正に遂行し、特に平成11年9月からは妹背牛町議会副議長を務められ公平な判断と地方自治に対する高い識見により議会の適正な運営にあたりました。その審議運営を通し、地方自治の発展と

町民福祉の向上に努力し、町の基幹産業である農業生産の近代化、道路、住宅、下水道などの各種生活環境施設の整備、高齢化社会に向けた各種サービスの充実等の実現について大きく貢献されました。

過去の歴史の中で、水稻などの農作物に甚大な被害をもたらしてきた水害について、河川改修をはじめ早急な治水対策の必要性と推進を提言し、平成7年に雨竜川捷水路事業が着工され平成14年に竣工となりました。このことは基幹産業である農業の安定生産に大きく寄与されました。

伝達式では田中町長より旭日単光章の勲記と勲章が手渡されました。

1/8 令和3年 妹背牛消防出初式

令和3年深川地区消防組合妹背牛消防出初式が行われました。今年は新型コロナウイルス感染症の影響で式典の全てを消防庁舎前で実施。

田中町長より年頭あいさつのあと、観閲が行われ、例年、道道47号線沿いで行っていた分列行進は中止となりました。

名誉消防団員称号贈呈伝達式では、昨年消防団を退団された古川隆夫さんに在職中の功績をたたえ名誉消防団員の称号が贈呈され、田中町長から賞状、法被が贈られました。古川さんは「昨年消防団を退団いたしました但し今後も違った形で貢献していくことができると考えています」と話されました。その後、永年勤続団員、優良団員に対し表彰が行われました。



1/8 新春恒例、妹背牛商店街の 現金つかみ取り大抽選会



新春恒例の「現金つかみ取り大抽選会」が行われました。妹背牛サービスポイントカード会主催で、満点のモスピーカード1枚で500円の商品券と1回の抽選できます。特賞は千円札のつかみ取りで、朝から町民の皆さんが次々と訪れました。他にも硬貨のつかみ取りや卵が当たるサイコロゲームが用意されて妹背牛商店街は賑やかな新春のスタートを切りました。

確定申告に関するお知らせ

確定申告が始まります

令和2年分の所得税及び復興特別所得税並びに消費税及び地方消費税（個人事業者）の確定申告の相談及び申告書の受付が2月16日（火）から

始まります（ただし、還付申告書は、2月15日（月）以前でも受付できます）。

申告書の提出期限は、令和2年分の所得税及び復興特別所得税並びに贈与税につきましては3月15日（月）、消費税及び地方消費税（個人事業者）につきましては3月31日（水）です。

申告書は、「前年分の申告書の控え」や「確定申告の手引き」などを参考に、ご自身で作成し、お早めに提出してください。

申告書は、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で作成し、e-Tax（電子申告）で送信又は印刷して郵便などにより提出することができます。

郵便により提出される方は、封筒に事業所個別郵便番

号（〒078-8507）を記載し、「旭川中税務署内申告書等集中処理担当部署（深川税務署）」宛に送付してください。

深川税務署の確定申告会場へお越しの際には、「前年分の申告書の控え」や申告に必要な書類を持参してください（「確定申告のお知らせ」が届いている方はそのお知らせも持参してください）。

なお、深川税務署の確定申告会場へ入場する際には、検温を実施するほか、マスクの常時着用、手指の消毒をお願いします。

申告書には、申告者ご本人や扶養親族の方などのマイナンバーの記載が必要です。詳しくは、深川税務署（TEL 0164-23-2191）へお尋ねください。

なお、深川税務署の閉庁日（土・日曜日・祝日等）は、申告の相談及び申告書の受付は行っておりませんので、ご注意ください。

確定申告会場における入場整理券方式について

深川税務署の確定申告会場へ入場する際には、会場内の混雑緩和のため、入場できる時間枠が指定された「入場整理券」が必要です。

入場整理券につきましては、深川税務署の確定申告会場で当日配付するほか、通信アプリ「LINE」を使用して、国税庁の公式LINEアカウントを「友だち追加」した上で、オンラインによる事前発行も可能です。

なお、入場整理券の配付状況に応じて、後日の来場をお願いする場合があります。電話や窓口などで入場整理券の事前発行を行っておりませんので、ご注意ください。

入場整理券の当日の配付状況につきましては、2月16日（火）から、国税庁ホームページ「令和2年分確定申告特集」にて掲載開始を予定しております。

（国税庁ホームページ…
[https://www.nta.go.jp]